

EARTH HAPPINESS PROJECT

進め方

打ち合わせ/プラン作成

授業進行におけるお打ち合わせを行います。教材内容をご確認の後学年や学習課程など、教育課程に沿った支援を行わせていただきます。

モニュメント製作

集められた作品で大きなモニュメントを製作します。※展示場所は候補地から検討中

基本的には、学校の方針に合わせてプログラムを構成しますが、一部オリジナルプログラムなど、構成を変更することも可能です。※グループ協議要素を組み込むなど

ICT導入

それぞれが想う「平和」について調べ、主体的・能動的な学びを実践します。

学習目標	学習活動	評価方法
1 世界の広さを知り、多文化理解を促す	世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動	観察力・観察力 観察力・観察力
2 世界の広さを学ぶ活動	世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動	観察力・観察力 観察力・観察力
3 世界の広さを学ぶ活動	世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動	観察力・観察力 観察力・観察力
4 世界の広さを学ぶ活動	世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動	観察力・観察力 観察力・観察力
5 世界の広さを学ぶ活動	世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動	観察力・観察力 観察力・観察力
6 世界の広さを学ぶ活動	世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動 世界の広さを学ぶ活動	観察力・観察力 観察力・観察力

授業展開

教材(木材キューブ、ワークシート)を送付させていただき授業を実施していただきます。(講師担当も可能)

作品送付

完成した作品を送付していただきます。全国の子どもたちの思いが込められた作品が集められます。

最終イメージ



作品展示に止まらず、子どもたちの発信の場、学びの場として活用することで、数化することない、時代を生き抜く力を獲得できる場所を目指す。この活動に誰もが参加し、協調し、“ここでしか体験できない空気感や世界の人々との交流を深める”ことを第一義とする。さらに子どもから巣立っていった大人たちを含む(活動が継続し)「再会の場」Re-Unionの側面を持つ。

実施①



ワークシート作成

デザイン/伝えたいメッセージ

プロジェクトの主旨を説明、理解した上で、創造性を広げ、デザインを起こします。ワークシートを完成させます。

実施③



難易度を変更可能 学年により学習内容を変更

形を木工ボンドで作り、色を塗って完成もよし、彫刻刀などでラインを入れるのも、ベースの形を削り、紙やすりで整えてから彩色し完成することも可能です。

実施②



間伐材を活用した教材

基本となるキューブを組み合わせて

4つのキューブを組み合わせて、ベースを作成(2つ)「平和」をテーマにしたオリジナルキャラクターを製作。

実施④



オリジナル作品を収集 モニュメントは「巨大な地球」

世界中の子どもたちで紡ぐ「ハピネス」それぞれの時代をアート作品を通して発信していきます。